

2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月5日

上場会社名 日東工器株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6151 URL <https://www.nitto-kohki.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小形 明誠
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理統轄 (氏名) 野口 浩臣 TEL 03-3755-9970
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）
（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	6,586	△1.6	452	△37.7	539	△34.6	△281	—
2025年3月期第1四半期	6,694	△5.3	726	△22.2	824	△16.5	517	△17.3

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 △718百万円（－％） 2025年3月期第1四半期 950百万円（△6.6％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	△15.05	—
2025年3月期第1四半期	27.62	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	65,622	57,125	87.0
2025年3月期	66,605	58,183	87.3

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 57,117百万円 2025年3月期 58,172百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	21.00	—	18.00	39.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	20.00	—	20.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	13,600	0.8	240	△82.7	300	△79.7	260	△72.3	13.89
通期	29,290	7.5	600	△74.4	740	△70.5	650	△51.7	34.73

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期1Q	19,154,495株	2025年3月期	19,154,495株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	440,167株	2025年3月期	440,167株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期1Q	18,714,328株	2025年3月期1Q	18,739,769株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社グループは、2024年4月から2027年3月までの3年間を実行期間とする「中期経営計画2026」に基づき、①収益力の強化と成長領域への投資拡大、②生産体制の最適化とコスト競争力の強化、③持続的成長実現に向けた経営基盤構築を主要課題として掲げ、持続的成長を目指して取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間においては、機械工具、リニア駆動ポンプの売上減少により、減収となりました。また、減収および新工場の減価償却費の発生により、営業利益は前年同期比で減益となりました。さらに、新工場への移転関連費用を特別損失として計上したため、親会社株主に帰属する四半期純利益は大幅な減益となりました。

当第1四半期連結累計期間の業績は以下のとおりです。

売上高 65億86百万円（前年同期比 1.6%減）

営業利益 4億52百万円（前年同期比 37.7%減）

経常利益 5億39百万円（前年同期比 34.6%減）

親会社株主に帰属する四半期純損失（△） △2億81百万円（前年同期 5億17百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）

事業のセグメント別の業績は、次のとおりです。

迅速流体継手事業は、自動車業界向け製品が低調の一方で、生成AIの普及に関連する半導体製造装置向け製品および産業機械・建設機械向け製品の需要増により、売上高は29億41百万円（前第1四半期連結累計期間比0.7%の増収）となりました。利益面では、原価率の上昇により、営業利益4億64百万円（同0.7%の減益）となりました。

機械工具事業は、国内外の売上げの減少により、売上高は20億84百万円（同3.9%の減収）となりました。利益面では、工場移転に伴う稼働率の低下により製造原価が増加したほか、販管費も増加し、営業損失53百万円（前第1四半期連結累計期間は2億33百万円の営業利益）となりました。

リニア駆動ポンプ事業は、国内における機器組み込み用ポンプの需要減少により、売上高は10億2百万円（同7.1%の減収）となりました。利益面では、減収により、営業利益35百万円（同20.7%の減益）となりました。

建築機器事業は、欧米のデータセンター向け引き戸クローザが好調であることや当社工場移転前の受注増、新規ユーザーの獲得、価格改定効果もあり、売上高は5億57百万円（同6.2%の増収）となりました。利益面では、増収により、営業利益6百万円（前第1四半期連結累計期間は営業損失18百万円）となりました。

海外売上高は、23億36百万円（前第1四半期連結累計期間比1.9%の減収）となり、海外売上高の連結売上高に占める割合は35.5%となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、656億22百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億82百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は325億79百万円となり、前連結会計年度末と比較して61億8百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金の減少66億35百万円、商品及び製品の減少3億63百万円、流動資産のその他の増加5億81百万円、受取手形及び売掛金の増加1億20百万円等によるものであります。

固定資産は、330億43百万円となり、前連結会計年度末と比較して51億25百万円の増加となりました。これは主に新工場建設に伴う建物及び構築物の増加105億60百万円、建設仮勘定の減少75億38百万円、機械装置及び運搬具の増加14億28百万円、工具、器具及び備品の増加3億66百万円、無形固定資産の増加2億18百万円等によるものであります。

負債の部では、流動負債は42億52百万円となり、前連結会計年度末と比較して78百万円の増加となりました。これは主に流動負債のその他の増加4億98百万円、賞与引当金の減少2億65百万円、買掛金の減少1億33百万円等によるものであります。

固定負債は、42億44百万円となり、前連結会計年度末と比較して2百万円の減少となりました。これは主にリース債務の増加38百万円、退職給付に係る負債の減少34百万円、役員退職慰労引当金の減少18百万円、固定負債のその他の増加11百万円等によるものであります。

純資産の部では、親会社株主に帰属する四半期純損失が2億81百万円となり、配当金の支払い3億36百万円があったため、利益剰余金は、6億18百万円の減少で513億37百万円となりました。また、為替換算調整勘定の減少4億36百万円等があったため純資産の部は、571億25百万円となり、前連結会計年度末と比較して10億58百万円の減少となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年5月15日に公表いたしました「2025年3月期決算短信」から変更ありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,305	13,669
受取手形及び売掛金	3,457	3,577
電子記録債権	3,153	3,240
商品及び製品	6,541	6,178
仕掛品	326	407
原材料及び貯蔵品	3,506	3,526
その他	1,400	1,982
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	38,687	32,579
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,698	22,327
減価償却累計額	△7,387	△7,457
建物及び構築物(純額)	4,310	14,870
機械装置及び運搬具	5,309	6,741
減価償却累計額	△4,308	△4,311
機械装置及び運搬具(純額)	1,001	2,430
工具、器具及び備品	8,083	8,479
減価償却累計額	△7,517	△7,547
工具、器具及び備品(純額)	565	932
土地	4,121	4,110
リース資産	2,812	2,918
減価償却累計額	△1,334	△1,395
リース資産(純額)	1,478	1,522
建設仮勘定	8,313	774
有形固定資産合計	19,791	24,641
無形固定資産		
その他	2,892	3,110
無形固定資産合計	2,892	3,110
投資その他の資産		
投資有価証券	4,123	4,103
長期貸付金	16	14
繰延税金資産	800	881
その他	309	306
貸倒引当金	△15	△15
投資その他の資産合計	5,233	5,290
固定資産合計	27,917	33,043
資産合計	66,605	65,622

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,015	881
リース債務	280	280
未払法人税等	493	511
賞与引当金	534	269
役員賞与引当金	49	9
その他	1,801	2,300
流動負債合計	4,174	4,252
固定負債		
リース債務	1,306	1,345
退職給付に係る負債	2,338	2,304
役員退職慰労引当金	221	202
資産除去債務	30	30
その他	349	361
固定負債合計	4,246	4,244
負債合計	8,421	8,496
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,850	1,850
資本剰余金	1,924	1,924
利益剰余金	51,955	51,337
自己株式	△854	△854
株主資本合計	54,875	54,257
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,261	1,245
繰延ヘッジ損益	△8	△1
為替換算調整勘定	2,186	1,749
退職給付に係る調整累計額	△142	△133
その他の包括利益累計額合計	3,296	2,860
非支配株主持分	11	8
純資産合計	58,183	57,125
負債純資産合計	66,605	65,622

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	6,694	6,586
売上原価	3,505	3,584
売上総利益	3,189	3,002
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	705	726
賞与引当金繰入額	164	138
退職給付費用	57	57
役員退職慰労引当金繰入額	10	10
販売促進費	45	46
研究開発費	224	214
その他	1,254	1,356
販売費及び一般管理費合計	2,462	2,549
営業利益	726	452
営業外収益		
受取利息	14	20
受取配当金	41	53
為替差益	56	0
受取家賃	11	10
その他	11	15
営業外収益合計	135	100
営業外費用		
支払利息	8	8
自己株式取得費用	23	-
その他	4	4
営業外費用合計	36	12
経常利益	824	539
特別損失		
工場移転関連費用	-	445
特別損失合計	-	445
税金等調整前四半期純利益	824	94
法人税等	306	376
四半期純利益又は四半期純損失(△)	517	△281
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	517	△281

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	517	△281
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	110	△16
繰延ヘッジ損益	52	6
為替換算調整勘定	257	△436
退職給付に係る調整額	12	9
その他の包括利益合計	432	△437
四半期包括利益	950	△718
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	950	△718
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	284百万円	327百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	迅速流体継手	機械工具	リニア駆動ポンプ	建築機器	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,920	2,169	1,079	525	6,694
その他の収益	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	2,920	2,169	1,079	525	6,694
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	2,920	2,169	1,079	525	6,694
セグメント利益又は損失(△)	467	233	44	△18	726

セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	迅速流体継手	機械工具	リニア駆動ポンプ	建築機器	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,941	2,084	1,002	557	6,586
その他の収益	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	2,941	2,084	1,002	557	6,586
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	2,941	2,084	1,002	557	6,586
セグメント利益又は損失(△)	464	△53	35	6	452

セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。